


講座紹介

講座名	「宇宙の仕事を学ぼう」	
内容	未知なる宇宙を開拓する仕事は宇宙飛行士だけではありません。何百年も前から人類は星を見上げて調べることで宇宙の理を知り、天体望遠鏡を作ってさらに遠くを研究し、また近年ではロケット、人工衛星、深宇宙探査機などを次々と生み出してきました。この講座では 60 年以上も前からロケット開発、人工衛星やアンテナを作ってきたパイオニアから宇宙の仕事の楽しさや大変なこと、宇宙を仕事するために大切なことをクイズを交えながらお話しします。宇宙の仕事をしたい皆さんは質問コーナーで色々疑問に思っていることを聞いてみよう。	
日にち	2020 年 12 月 19 日 (土)	
時間	14:00～ (講座は約 40 分)	
対象	小学校高学年以上 (推奨)	
定員	18 席	
講座料	無料 (展覧会へご入場されている方が対象です。講座のみは受けられません。)	
参加方法	<p>事前予約制</p> <p>※ 予約フォームから事前にお申込みをお願いします。</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染予防のため、当日はマスク着用、手指の消毒のご協力をお願いいたします。講座の前に検温をさせていただきます。体調のすぐれない方はご来場をお控えください。</p>	
講師	<p>(株) QPS 研究所 共同創業者・取締役・研究所長 九州大学名誉教授 八坂 哲雄</p>	
プロフィール		<p>東京大学大学院工学系研究科航空学専攻博士過程終了。工学博士。東京大学宇宙航空研究所助手を務めた後に NTT 研究所へ入社。1994 年、九州大学教授に就任。退官後、九州大学学生への小型衛星開発の技術伝承と九州域地場企業に宇宙産業を根付かせるために他教授と専門家とともに QPS 研究所を創業。2003 年には UNISEC (大学宇宙工学コンソーシアム) 初代理事長に就任、2008 年から 2012 年には IAF (国際宇宙航行連盟) 副理事長を務めるなど、宇宙開発の発展、未来の人材育成に努めて世界の宇宙産業の分野に大きく貢献。2006 年に Frank J. Malina Astronautics Medal を受賞。また、早くからスペース・デブリに取り組み、著書に「宇宙のゴミ問題—スペース・デブリ」(裳華房 1997 年)がある。60 年以上に宇宙開発に関わるパイオニア。</p>